



「入学準備に向けて」

所長 阿部 哲雄

一月十二日には、祖父母の皆さんにもご参加をいただき、「みずき団子作り」を行いました。小正月行事の「みずき団子」は、かつて、山田町でも五穀豊穡や大漁を祈って、各家庭で飾られていました。現在では、この伝統行事を受け継いでいる家庭は少なくなっています。

この伝統行事のことを、祖父母の皆さんから教えられたり、一緒にやって実際に「みずき団子」を作って、みずきに刺して飾ることをおして、この行事を理解することが出来る貴重な体験になったと思います。ご参加いただいた祖父母の皆さん、大変ありがとうございました。

二十一日には、中央公民館で「喜寿を祝う会」が開催されましたが、保育所の虎舞に出演依頼があり、すみれ組が「虎舞」とゆづぎの「祭り」を披露することができました。

子どもたちは、「虎舞」については、大勢の人の前でも臆することなく、文句のつけようがないくらい元気に堂々と踊ってくれました。また、おゆうぎ会に踊った「祭り」についても、全員がメリハリの利いた踊りで、出席していた喜寿を迎えた皆さんから大変な拍手喝采をいただきましたので、まさに「喜寿のお祝い」になったのではないかと思います。

さて、新年がスタートしたと思っていたら、いつのまにか一月があつという間に過ぎて、今年度も残すところ、あと二カ月となりました。二月は、すみれ組の子どもたちにとっては、いよいよ小学校への入学に向けた具体的な動きが始まります。七日には、山田南小学校の学校説明会と体験入学、十日は、織笠小学校、十七日は、大浦小学校、二十日は、山田北小学校となっています。保育所としては、子どもたちの生活や発達は、保育所で終わるのではなく、小学校へ入学してからも続いていきますので、各学校と連携しながら、子どもたちの発達の連続性を大切にしたい対応に努めてまいります。

当保育所における今月の児童の入退所はなく、現在の児童数は、男児四十七名、女児五十一名、計九十八名で、前月と変わりありません。



2月の保育目標

ひよこ組

- 室温や衣服の調節をし、体調や感染症に留意しながら元気に過ごす。
- 保育士や友達と一緒に遊んだりする中で、言葉や思いが伝わる喜びを味わう。
- 指先を使った遊びに興味を示し、保育士と一緒に繰り返し楽しんで遊ぶ。

たんぼ組

- 保健的で安全な環境を整え寒い時期を健康に過ごせるようにする。
- 友達や保育士と一緒に、ゲームや運動あそびを楽しむ。
- 冬の自然現象にふれ、驚いたり感動したりして遊ぶ。

ちゅうりつ組

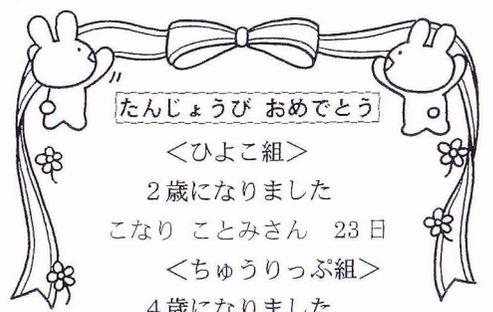
- 生活に見通しをもち自分から身の周りの事をしようとする。
- 友達との関わりを広げながら、一緒に遊びを楽しむ。
- 冬の自然に親しみ霜柱・氷・雪の感触を楽しんだり興味や関心を持つ。

さくら組

- 健康に過ごせるよう手洗い・うがい・衣服の調節をするなど、冬の生活に必要な習慣を身に付ける。
- 友達と関わりを深め共通の目的を持って、遊びや活動に取り組んだり協力する楽しさを味わう。
- 冬の自然に興味を持ち友達や異年齢児と一緒に遊び楽しむ。

すみれ組

- 冬の保健衛生面に配慮し、健康な過ごし方を身に付け、快適に過ごせるようにする。
- 就学に期待をもち見通しや目標をもって意欲的に活動をすすめる。
- 友達と共通の目的に向かって互いに力を出し合いながら、やり遂げた充実感を味わう。
- 冬の自然現象に積極的に関わって遊び、関心を高める。



たんじょうび おめでとう

<ひよこ組>

2歳になりました
こなり ことみさん 23日

<ちゅうりつ組>

4歳になりました
ほりあい まなさん 9日
うすざわ らんさん 24日

<さくら組>

5歳になりました
おおかわ せいかささん 5日
ちばりおんさん 20日

<すみれ組>

6歳になりました
ささき みうさん 3日

2月のよてい

- 3日 豆まき
- 7日 南小・轟木小一日入学
- 9日 記念写真撮影
- 10日 織笠小一日入学
- 11日 建国記念の日
- 15日 ねはん会
- 17日 祖父母誕生会・大浦小一日入学
- 18日 山田高校吹奏楽ミニコンサート
- 20日 苦情解決委員会・北小一日入学
- 21日 言語訪問指導
- 22日 誕生会
- 24日 避難訓練・園内研修
- 28日 職員会議

* 毎火曜日 4・5歳児英語活動

